Hyogo
Prefecture

令和6年度に企業版ふるさと納税を活用し ご寄付いただいた企業様へ

ご寄付充当事業実績報告書

兵庫県財務部財政課自主財源班

Contents

企業版ふるさと納税について　０４

寄附対象事業の実績報告　06

Contents

企業版ふるさと納税について　０４

寄附対象事業の実績報告　06

1.企業版ふるさと納税について

- 日頃より兵庫県政の推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
  令和6年度は、企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただき、誠にありがとうございました。
- 令和7年度も更なるプロジェクトの拡充を図っていきたいと考えておりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いします。

寄附対象事業一覧

01 大学教育環境の充実コース
①兵庫県立大学応援プロジェクト
②芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト
③グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト
④県立大学未来創造プロジェクト

02 ひょうごの魅力アップコース
⑤兵庫県への移住を促進！ひょうご五国の魅力情報発信プロジェクト
⑥大阪・関西万博に向けた兵庫五国の魅力発信プロジェクト

03 ひょうごボランティア被災地活動支援コース
⑦ひょうご若者被災地応援プロジェクト
⑧大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト

04 ひょうごpremiumアート＆スポーツチャレンジコース
⑨ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト
⑩兵庫陶芸美術館応援プロジェクト
⑪神戸マラソン開催応援プロジェクト
⑫プロスポーツクラブと連携した地域活性化プロジェクト
⑬子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト

05 ウクライナ支援コース
⑭ひょうごウクライナ支援プロジェクト～ひょうごはウクライナとともに～

06 一人ひとりに寄り添った福祉応援コース
⑮子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト
⑯課題を抱える妊産婦プロジェクト
⑰児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト
⑱小児筋電義手バンク応援プロジェクト
⑲障害者（児）スポーツ等応援プロジェクト

07 ちいさないのちを大切にコース
⑳子犬・子猫の飼い主探し等応援プロジェクト
㉑先天性サイトメガロウイルス感染症調査研究事業プロジェクト

08 地域経済・産業振興コース
㉒神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト
㉓若者起業人材育成プロジェクト

09 里山・里海再生支援コース
㉔但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト
㉕力を合わせ「豊かで美しい海」を未来へ繋ぐプロジェクト
㉖森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト

10 森林資源活用促進コース
㉗「森林の恵み」をフル活用できる森林林業の人材の養成プロジェクト

11 県立都市公園リニューアルコース
㉘明石公園第一野球場・陸上競技場リニューアルプロジェクト

12 地域の元気アップ応援コース
㉙西播磨の山城登山道整備プロジェクト
㉚「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト

13 県立学校環境充実応援コース
㉛県立学校環境充実応援プロジェクト
㉜兵庫県GIGAスクール運営支援センター設置プロジェクト
㉝「体力アップひょうご」サポートプロジェクト

14 県立美術館・博物館等応援コース
㉞県立美術館・博物館等応援プロジェクト
㉟コウノトリ野生復帰プロジェクト

15 安全安心なくらし応援コース
㊱犯罪被害者支援プロジェクト
㊲暴力団事務所撤去応援プロジェクト
㊳子ども見守り活動支援プロジェクト

16
㊴HYOGO高校生海外武者修行応援プロジェクト

Contents

企業版ふるさと納税について　０４

寄附対象事業の実績報告　06

兵庫県立大学応援プロジェクト

1 目的・概要

６学部、９大学院研究科、５附置研究所、附属中学校・高等学校を有する**全国屈指の公立総合大学としての強み**を生かし、学部・キャンパス・分野を横断した先端・学際的な教育研究の推進や社会貢献活動・国際交流活動の支援、学生生活をより快適に過ごせるキャンパス環境の整備など、**魅力ある大学づくり**に積極的実施

2 令和6年度の取組内容

- 県が整備した新長田キャンパスプラザ５階に、兵庫県立大学の新長田ブランチを令和７年1月にオープン。今後、産官学連携の拠点として、社会人を対象としたリカレント教育や、ICT活用に向けたリスキリングプログラムを開講するほか、大学発ベンチャーの起業、新事業創出支援等を行っていくため、企業や商工業団体等と連携するための環境整備を実施
- 各キャンパス・附属学校においても図書の充実や教育環境の整備を実施

3 令和7年度の取組方針

項目	内容
①国際交流の推進	海外インターンシップ、海外拠点の設置等
②教育の充実	教育環境の整備、県民のリスキリング講座開設等
③学術の奨励	次世代半導体研究、国際会議開催経費等
④地域貢献活動の推進	地域や産業と連携した新しい社会価値創造への支援等
⑤附属学校の教育活動等支援	附属学校におけるクラブ活動の環境整備等

[プロジェクト大学からのメッセージ]

県立３大学が統合し、兵庫県立大学創立から20周年を迎えました。本学の更なる飛躍につなげるため、次の時代を牽引する学生のみなさんの学修環境の充実に役立てます。引き続きご支援をお願いします

プロジェクトに関して：総務部教育課大学振興班　TEL：078-362-3103(内線72352)

SDGs 目標

芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト

1 目的・概要

1学部1学科で**芸術文化と観光を学ぶ全国初となる「芸術文化・観光学部」の強み**を生かし、地域社会をフィールドとした実習や実践教育、分野を横断し地域活性化に資する研究の推進、地域の多様な主体と協働した地域貢献活動を実施

2 令和6年度の取組内容

- 海外実習等の国際交流プログラムに参加する学生の負担軽減のため、現地滞在費の一部を助成
  （※海外実習（独）35千円/人、海外実習（台）22千円/人、海外語学研修　49千円/人）
- 学生のキャリア支援のため、TOEICなどの各種資格取得に要する受験料の一部を助成
  （５千円/人）
- 物価高騰による学生の経済的負担軽減及び充実した修学の支援のため、学内カフェで利用可能なクーポンの配布
  （１千円/人）

3 令和7年度の取組方針

項目	内容
①教育の充実	臨地実務実習やICTを活用した教育の推進等
②学術の奨励	国内外の大学等との交流・連携支援等
③国際交流の推進	海外実習や語学研修等への支援
④地域貢献活動の推進	地域や産業と連携して行う活動への支援

[プロジェクト大学からのメッセージ]

本学は地域とともにある大学を目指しており、地域社会をフィールドとした実習や地域貢献活動を行っています
本学の教育・研究活動を支えるため、皆様のあたたかいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：総務部教育課大学振興班　TEL：078-362-3103(内線72352)

SDG s 目標

グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県立大学国際商経学部グローバルビジネスコースでは、世界中から集まった留学生と日本人学生が、全科目を英語で学び、学生寮で共同生活を送るなど、**日常的に国際感覚・国際コミュニケーション能力を養いながら、グローバル社会で活躍できる人材を育成**。

各国から熱意ある学生が集まりつつあるが、アジア圏においては成績は優秀であっても経済的には厳しい環境下で生活している学生も多いため、「留学生の負担を軽減し、安心して新生活をスタートできるよう応援する支援」を実施。

2 令和6年度の取組内容

- 外国人留学生の負担軽減のため、給付型の「スタートアップ奨学金」を給付
  留学生一人当たり：10万円
  令和6年度支援実績：GBC留学生46名

3 令和7年度の取組方針

今後、更に多くの国からの**優秀な留学生受入れ**や、日本語教育・日本文化の理解を深めるための事業を引き続き実施します

[プロジェクト大学からのメッセージ]

将来日本やグローバル社会で活躍する、優秀な留学生の確保・育成のため、企業の皆様の支援・ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします

県立大学未来創造プロジェクト

1 目的・概要

社会情勢の急速な変化を**県民には大学が信頼の礎となり、地域発展の中心的な役割**踏まえ、大学創設時の基本時の基本理念の更なる具現化を目指し、10～15年における大学のあるべき姿を見据え、をになっていく

2 令和6年度の取組内容

- 令和６年11月に「個と社会のWell-beingに貢献する新たな知の拠点の共創」をコンセプトに、2036年を目標年次とする「兵庫県立大学ビジョン2036」を策定
- そのリーディングプロジェクトの一つとして、ニュースバル放射光施設を活用した最先端の半導体用微細加工技術の研究開発を取り組むにあたり、同施設の安定稼働を確保するための整備を実施

3 令和7年度の取組方針

項目	内容
①国際交流の推進	海外インターンシップ、海外拠点の設置等
②教育の充実	教育環境の整備、県民のリスキリング講座開設等
③学術の奨励	次世代半導体研究、国際会議講演会開催経費等
④地域貢献活動の推進	地域や産業と連携した新しい社会価値創造への支援等
⑤附属学校の教育活動等支援	附属学校におけるクラブ活動の環境整備等

※R7年度より県立大学応援プロジェクトへ統合

[プロジェクト大学からのメッセージ]

ニュースバル放射光施設では先端半導体に欠かせない卓越技術の研究をSPring-8と連携して取り組むなど、次世代を切り開く研究を行います

SDG s 目標 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう

ひょうご五国の魅力発信プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県にゆかりや関心のある方に、「ひょうご五国の魅力」を発信する「ひょうごe-県民制度」を通して、**新たなひょうごﾌｧﾝを増やし、交流・関係人口の増加、移住促進につなげ、地域に活力**を生み出していく

2 令和6年度の取組内容

ひょうごe-県民制度2025年２月末時点登録者数：約82,500人
兵庫県移住ﾒﾃﾞｨｱｻｲﾄ「兵庫で暮らせば…(※)」にて掲載されている記事を読むことで獲得できる「ひょうごe-県民ﾎﾟｲﾝﾄ」（1日1本10ﾎﾟｲﾝﾄ）を貯めて応募できる**県特産品プレゼントキャンペーン等を計６回実施**し、登録者(新規・継続)の増加につなげた
(※)「兵庫で暮らせば…」では、ここでしか見られない地域の魅力やｽﾎﾟｯﾄの情報、移住者インタビュー記事等を多数掲載

ポイントキャンペーンのバナー

新規登録キャンペーンのバナー

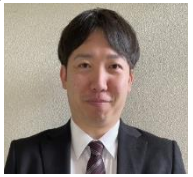
(記事例)移住イベントのレビュー

(記事例)県内スポット情報

3 令和7年度の取組方針

10万人の登録者数を目指し、引き続き、県移住メディアサイトによるひょうごe-県民制度の登録促進や、コンテンツ拡充による会員インセンティブの強化等により、交流・関係人口を拡大していきます

[プロジェクト担当者のメッセージ]



ひょうごe-県民制度登録者の更なる増加に向けたｷｬﾝﾍﾟｰﾝ等を実施することができました。
引き続き温かいご支援をお願いします

SDGs目標 4 8 11

大阪・関西万博に向けた兵庫五国の魅力発信プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県発祥の地"兵庫津"にある「**県立兵庫津ミュージアム**」は、兵庫が誇る地域資源を内外にＰＲする拠点施設です。大阪・関西万博に向けて、**"兵庫津"の賑わいを創出し、県内各地への誘客を促進するため、「県立兵庫津ミュージアム」のプロモーション事業を実施**

2 令和6年度の取組内容

（1）広報物の制作

「兵庫県立兵庫津ミュージアム」の認知度を上げるため、印象に残る**広報物（施設PRチラシ23万部・ポスター2,000部）を制作**し、関係各所に配布しました

（2）アウトリーチ活動の実施

ミュージアムフェア・魚河岸デーのイベントに出展し、ワークショップ等を通じ、兵庫津の歴史、ひょうご五国の魅力をPRしました

チラシ・ポスター制作

ミュージアムフェア@兵庫県立歴史博物館

魚河岸デー@神戸市中央卸売市場

3 令和7年度の取組方針

博物館という非日常空間を活かした兵庫五国の魅力を発信するイベント等を実施し、次代を担う若者やファミリー層、観光客など、さらなる誘客を図り、ひょうご五国各地へ誘う取り組みを行います

[プロジェクト担当者のメッセージ]

温かいご支援をいただき、事業を実施することができました。今後も兵庫津ミュージアムをよろしくお願いいたします

SDG s 目標

ひょうご若者被災地応援プロジェクト

1 目的・概要

ひょうごの若者に被災地でのボランティア活動のノウハウを継承し、**被災地支援を担う若者の人材育成**を行うとともに、被災者生活再建支援制度の適用対象となった**被災地の復興を応援**

2 令和6年度の取組内容

県内の高校・大学の学生など**ひょうごの若者**が、東日本大震災や能登半島地震など**全国の被災地で取り組んだ活動に対して、交通費や活動費などを助成**

助成対象：11団体・92人
対象災害：東日本大震災、能登半島地震、熊本地震　など
対象活動：被災地支援、傾聴・交流活動、清掃活動　など

津波を被った家の泥はがし

農業支援

復興市の運営支援

住民の方とサロン会

竹林清掃ボランティア

活動者の声

被災地支援の活動に関心を持っている若い世代は多く存在しており、今回の活動の成果も報告会だけでなくＳＮＳを通じて発信することで、活動の成果をより確実なものとしていきたい。

3 令和7年度の取組方針

引き続き本プロジェクトを通して、ひょうごの若者が多くのことを経験し、全国の支援を必要としている人々との継続的な交流による繋がりが、今後ますます広がっていくように支援していきます

[プロジェクト担当者のメッセージ]

被災地への支援、そして未来を担う若者の人材育成を行うことができました
企業様からの温かいご支援をお願いします

SDGs目標

大規模災害ボランティア活動支援プロジェクト

1 目的・概要

災害の頻発化・激甚化が進むなか、災害支援人材の育成は急務。**被災地の早期復旧に向けたボランティア活動を支援**することで、社会全体で災害ボランティアを支える仕組みづくりを進める

2 令和6年度の取組内容

令和６年能登半島地震の被災地を支援するため、**能登半島地震復旧応援枠を創設**し、兵庫県から直接、石川県珠洲市へ災害ボランティアに赴く団体・グループに対して**交通費や宿泊費などを助成**

助成対象：36団体・のべ443人（R7.3.6時点）
対象災害：令和６年能登半島地震（石川県珠洲市での活動）

活動者の声

今後も被災地の状況に関心を持ち続け、できる範囲で支援を続けていきたいと思います。
また、この経験を同じ大学生や周囲の人々と共有し、災害支援の輪を広げていきます。

被災地支援の様子

3 令和7年度の取組方針

引き続き本プロジェクトを通して、全国の被災地の復旧活動を迅速かつ　継続的に支援し、災害支援人材を育成することで、南海トラフ地震などの大規模災害に備えます。

[プロジェクト担当者のメッセージ]

被災地のために何かをしたい人の気持ちを繋ぐプロジェクトです。企業様からの温かいご支援をお願いします。

プロジェクトに関して：県民躍動課参画協働班　TEL：078-362-4000(内線73039)

SDGs目標 4 11

ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト

1 目的・概要

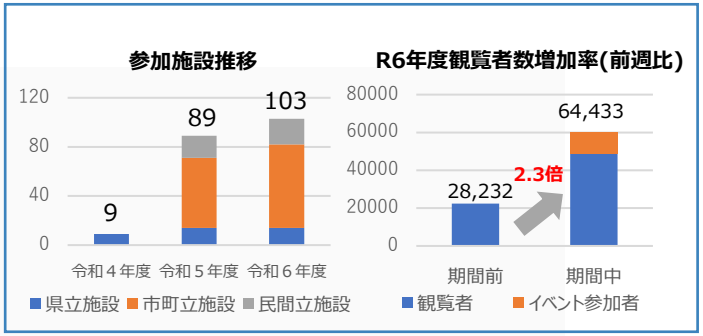
県立、市町立、民間の芸術文化施設で、7月の１週間、無料開放や無料イベントを実施し、
障害のある方や子育て中の方などにも配慮した、**誰もが芸術文化に親しめる**ための取組を進める

2 令和6年度の取組内容

○実施期間：令和6年7月9日（火）～15日（月・祝）

○実施施設：**103**施設（県立14・市町立68・民間21）

○参加者数：**64,433**人



○広報実績：パンフレット配布**30,000**部、特設HPアクセス件数（6月中旬～期間終了）**18,358**回

○事業内容：無料開放や無料イベントの実施や、**「一時保育」**や**「手話通訳付きの解説会」**など、
子供連れや障害がある方をはじめ、誰もが芸術文化に親しむための取組も実施

3 令和7年度の取組方針

誰もが芸術文化に親しむ機会を提供できるよう、引き続き取り組んでいきます

[プロジェクト担当者のメッセージ]

誰もが芸術文化を身近に感じられるための取組を今後も進めていきます。
引き続き温かいご支援をお願いします。

【取組の様子】

一時保育（兵庫陶芸美術館）

手話通訳付き解説会(県立美術館)

プロジェクトに関して：芸術文化課企画運営班　TEL：078-362-3146(内線73066)

兵庫陶芸美術館応援プロジェクト

1 目的・概要

明治28年に築窯され今なお現役の「最古の登窯」(県指定文化財)を活用し、やきものづくり～焼成までを経験する体験などを通じ、**子どもたちをはじめとした様々な方が陶芸について学べる環境の整備**を実施

2 令和6年度の取組内容

体験講座や、校外学習における見学環境の整備など、陶芸について学べる各種取組を実施

3 令和7年度の取組方針

丹波焼の里の魅力づくりにつなげられるよう、引き続き取り組んでいきます

[プロジェクト担当者のメッセージ]

丹波焼の里の魅力を発信出来るような取組を今後も進めていきます。
引き続き温かいご支援をお願いします。

神戸マラソン開催応援プロジェクト

1 目的・概要

大会テーマである「感謝と友情」の理念のもと、ワールドアスレティックス（WA：世界陸連）が定めるロードレースラベルの取得等を実現し、**オンリーワンの都市型マラソン**を目指す
【令和７年11月16日（日）実施　（定員２万人）】

2 令和6年度の取組内容

- 海外インフルエンサーを起用してPRを実施し、海外からの参加者が過去最多を更新（1,440人）
- ワールドアスレティックス・ロードレースラベルを取得し、高い走力をもつエリートランナーの招聘事業を実施
- ボランティアリーダーの研修会を実施し、安全・安心な大会づくりに貢献（ボランティア参加者：6,169人）

※ワールドアスレティックス・ロードレースラベルとは…世界陸上競技の国際統括団体であるワールドアスレティックスが認定するマラソン大会

3 令和7年度の取組方針

- ワールドアスレティックス・ロードレースラベルを取得することで、国内及び海外のエリートランナーを招聘し、人々の注目度を高め、エントリー数と協賛金の増加を図る
- 市民ランナーがトップレベルの選手と共に走ることができる魅力的で質の高い大会づくりを目指す
- コースの改善や海外ランナーの獲得、ボランティアリーダーの育成などを促進

[プロジェクト担当者のメッセージ]

たくさんの方にご参加いただき、大変賑わいのある大会となりました。今後も魅力ある大会づくりをしていきますので、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

HYOGO with SPORTS

プロジェクトに関して：スポーツ振興課マラソン班　TEL：078-325-1430

SDG s 目標

プロスポーツクラブと連携した地域活性化プロジェクト

1 目的・概要

プロスポーツクラブとの連携により、子ども達の試合観戦招待やプロ選手やスタッフから直接指導を受けられるスポーツ教室を開催するなど、**子ども達がプロスポーツに触れる機会を充実**する

2 令和6年度の取組内容

プロスポーツクラブと連携し、子ども達の試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室などを実施

【神戸ストークス】

- **県内小中高生観戦招待**：28試合
- 招待試合前に**子ども達によるエキシビションマッチ**
- 選手・スタッフによる**バスケ・チアダンス教室**：7回

【ヴィッセル神戸】

- **県内高校生観戦招待**：1試合
- 国立競技場での試合前に**兵庫県PRブース出展**

3 令和7年度の取組方針

- 引き続き子ども達の試合観戦招待やスポーツ教室などプロスポーツの力で兵庫をを元気にするプロジェクトを展開
- 連携対象クラブを拡大し、子ども達が様々な種目のプロスポーツに触れる機会を提供

[プロジェクト担当者のメッセージ]

プロスポーツをリアルで体感した子ども達は、笑顔一杯でした！
今後もスポーツの魅力・感動を届けていきますので、企業様からの温かいご支援をお願いします

HYOGO with SPORTS

プロジェクトに関して：スポーツ振興課企画調整班　TEL：078-362-9438(内線73134)

SDG s 目標

子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト

1 目的・概要

子ども達がスポーツをする機会が減少していることから、一日に複数のスポーツが体験できるイベントを実施するなど、**子ども達が多様なスポーツに触れる機会を充実**する

2 令和6年度の取組内容

子ども達が多様なスポーツに触れる機会を充実するため、
親子で多様なスポーツが体験できるイベントを実施

【ファングリラ2024】

モルックイベント、スラックライン、ヨガ、eスポーツなどの**多種目を体験できるイベント**を実施（11月）

【神戸常盤アリーナ大運動会】

キンボール、綱引き、長縄跳び、防災スポーツなどの**多種目をトップアスリートとともにチーム対抗で闘うイベント**を実施（12月）

3 令和7年度の取組方針

子ども達が多様なスポーツに触れる機会を提供

- 一日に複数のスポーツが体験（マルチスポーツ）できるイベント
- アーバンスポーツやeスポーツなど、新しいスポーツを体験できるイベント
- 親子で参加できるスポーツイベント

[プロジェクト担当者のメッセージ]

子ども達には、初めて体験する種目にも興味を持ってもらえました！
今後も子どものスポーツ機会を充実していきますので、企業様からの温かいご支援をお願いします

HYOGO with SPORTS

プロジェクトに関して：スポーツ振興課企画調整班　TEL：078-362-9438(内線73133)

SDG s 目標

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

1 目的・概要

阪神・淡路大震災からの復興過程で掲げた「創造的復興」の理念を活かし、**リハビリテーション分野や、こころのケア分野の人材育成支援**や、**県内のウクライナ避難民の方々への生活支援**を実施

2 令和6年度の取組内容

- **ウクライナのリハビリテーション人材の育成研修（視察団：８名、 研修団：３名）**
  脊髄損傷のリハビリテーションに従事するウクライナの実務者に向けた研修を、兵庫県立総合リハビリテーションセンターで実施
- **ウクライナ支援プロジェクトチームの活動**
  有識者等による検討会の提言書をウクライナ駐日大使等に伝達
- **県内避難民への生活支援**
  避難生活の準備・開始のための一時金や生活費の支給に加え、日常生活での困りごとなどを相談する窓口の設置や、自立した生活に必要な知識習得のためのセミナー等を開催

リハビリ研修団の来日

自立に向けたセミナー

3 令和7年度の取組方針

- **ウクライナのリハビリテーションやこころのケア人材の育成研修**
  引き続き、リハビリテーション分野の人材育成研修を実施するとともに、こころのケア分野の人材育成研修を実現に向けてウクライナ側との調整を継続
- **県内避難民への生活支援**
  引き続き、避難民の方々の日常生活での困りごとなどを相談する窓口の設置や、自立した生活に向けた支援等を継続

[プロジェクト担当者のメッセージ]

～ひょうごはウクライナとともに～
兵庫県だからこそできるウクライナ支援への皆様からの温かいご支援をよろしくお願いします

プロジェクトに関して：防災支援課　国際防災班　TEL：078-362-9291、国際課　交流企画班　TEL： 078-362-3026

SDGs 目標

子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト

1 目的・概要

経済的な理由により食事が十分に取れていない貧困家庭等の子ども達や家事・家族の世話を日常的に行う「ヤングケアラー」等への支援のため、**子ども食堂の開設支援**や**弁当の配食**、**ヤングケアラー世帯への食支援**を通じた本人の負担軽減や家庭全体へのフォローなどの取組を実施

2 令和6年度の取組内容

（１）子ども食堂開設支援

食事提供だけでなく、同じ境遇の子ども同士や地域のボランティアとの交流を図るなど、**子どもたちの心の拠り所となる子ども食堂の開設に必要な経費を補助**　［実績］13団体に補助

（２）ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援

子ども食堂が実施する子どもたちの家への配食等に必要な経費を補助し、配食を通じ、家庭の見守りや福祉サービスとの連携を図り、**地域全体で子どもたちを支援**する取組につなげた　［実績］９団体に補助

（３）ヤングケアラー世帯への配食・福祉支援促進事業

ヤングケアラーの家事負担の軽減や**家庭の状況把握及び必要な支援へつなぐ取組**として配食支援事業を実施

［実績］56世帯に配食（R7.1月末時点）

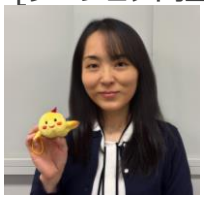
（４）ひょうごフードサポートネットHP運営事業

サポートネットのホームページを構築し、サポーターの取組や食料支援情報を集約・発信

3 令和7年度の取組方針

令和７年度も引き続き、子ども食堂やヤングケアラー世帯への支援を継続して実施していきます

［プロジェクト担当者のメッセージ］



皆様のおかげで、子どもたちの居場所をつくり、食支援を実施することができました。引き続き、温かいご支援をお願いいたします

プロジェクトに関して：地域福祉課地域福祉班　TEL：078-362-9187、3181(内線2894、2925)

SDG s 目標

課題を抱える妊産婦プロジェクト

1 目的・概要

予期せぬ妊娠等で誰にも相談できずに思い悩み、住む家やお金がなくて困っている特定妊婦に対して、**出産から自立までに必要な費用の支援**と、実家のように過ごせる家庭（妊産婦ホストファミリー）との橋渡しとなる、**居場所を確保するための支援**を実施

2 令和6年度の取組内容

特定妊産婦等居場所確保・自立支援事業（小さないのちのドアへの委託事業）等を利用している妊産婦を対象に支援を実施

［出産から自立までの支援］

（１）出産準備支援：支援人数０人

（２）資格取得支援：支援人数０人

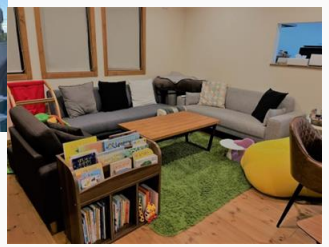
（３）自立準備支援：支援人数２人（上限5万円）

［居場所支援］

妊産婦ホストファミリー養成研修の実施、受入準備に要する経費等：委託料10万円

＜参考：Ｒ６年度居場所事業利用者数19名※Ｒ７.３.５時点＞

マタニティホームMusubi



カフェスペース

3 令和7年度の取組方針

来年度は、よりニーズに応えていくため、自立準備支援の対象経費の拡充（新生児の必需品購入の支援）や新たに就職支度の支援を追加する等、事業を強化します

［プロジェクト担当者のメッセージ］

一人でも多くの特定妊産婦を支えていきたいと思います。
引き続き、温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：児童家庭課家庭支援班　TEL：078-362-3639(内線73578)

SDGs目標

児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト

1 目的・概要

児童養護施設や里親の下で育つ子どもたちが、生まれ育った環境に左右されず、充実した学校生活を送り、**自立や夢を実現**するための努力を応援。また、将来の選択肢を広げる機会や学びや好奇心を満たす環境をつくり、**子どもたちが主体となって人生を歩めるよう支援**

2 令和6年度の取組内容

将来の選択肢を広げる機会	学びや好奇心を満たす環境	必要な情報を届ける仕組み
● 大学生との自然体験を通じて、大学生モデルを知る。 ● 大学生との交流を深め、具体的な進路選択を考える。	● 小学生の学習塾代・高校生のクラブ活動費等を支援する。 ● 予備校等に通い、次年度の受験を目指す際の費用を支援する。	● 自立・就職支援セミナーや職場見学会を通じて、自立に必要な知識等の習得を支援する。
● ２泊３日の自然体験キャンプを実施（子ども10名・大学生13名参加） ● 約20施設で実施、大学等のキャンパスを活用して交流	● 児童養護施設等（約20ヶ所）へ学習塾代、クラブ活動費を支援	● 自立支援セミナー（23施設・子ども96名参加）を開催 ● 就職支援セミナー（22施設・子ども75名）を開催 ● 職場見学会（３回・子ども109名）を開催

寄附いただいた民間団体等とともに子どもたちの「やりたい」、「こうなりたい」を支援

3 令和7年度の取組方針

自立に向け子どもたちが描いた夢をかなえるため、「大学進学支援事業（予備校等と連携した大学進学支援セミナー等）」を開催

[プロジェクト担当者のメッセージ]

子どもたちが、新たな体験や価値観に出会ったときの瞳、まっすぐ挑戦する姿は、逆に私たちが勇気づけられます。子どもたちの歩みに寄り添うご支援をよろしくお願いします

プロジェクトに関して：児童家庭課児童福祉班　TEL：078-362-3198(内線73575)

小児筋電義手バンク応援プロジェクト

1 目的・概要

上肢欠損で生まれた子ども達の生活や可能性の制限がなくなるように、県内に留まらず、全国各地の子ども達に筋電義手の貸出・訓練を行い、**子どもたちのいろんな「出来る」**を実現

2 令和6年度の取組内容

- 新たに２名に小児筋電義手バンクより訓練用筋電義手の貸与を実施
- 現在、上記2名を含めた73名の訓練を実施中
- また、１名の方が訓練を予定
- これまで、106名の訓練を実施してきました。

3 令和7年度の取組方針

- 訓練用の筋電義手を購入し無償で貸し出しを実施
- 成長に合わせて必要になるメンテナンス費用も寄附金を活用
- 県立総合リハビリテーションセンターにて使いこなせるまで長期に渡って訓練をサポート

[プロジェクト担当者のメッセージ]

いろんなできるを叶えるお手伝いのために引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：ユニバーサル推進課社会参加支援班　TEL：078-362-4090(内線2942)

SDGs目標

障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

1 目的・概要

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートのため、また、施設で集団生活を送る障害児に、**様々な経験・体験の機会を届けるよう支援**を実施

2 令和6年度の取組内容

●県内のパラスポーツを行う個人の支援のため、のじぎくスポーツ大会で使用するプール用車いすを購入し、県立障害者スポーツ交流館に設置
●これまでに、バスケットボール用車いす、フライングディスク、卓球台、やり投げ用やりを購入し障害者アスリート支援
●電子キーボード、バランスボール、鉄琴、太鼓、絵本、ｉＰａｄ等の購入補助を障害児入所施設に実施

3 令和7年度の取組方針

● **パラアスリートの支援**
障害者スポーツ交流館等に設置する競技用具の購入や選手の用具購入支援により、夢と希望を与えてくれる障害者アスリートへの道の支援や社会参加への推進を図る

● **障害児施設への支援**
障害児が新たな経験・体験をする機会を確保するため、障害児入所施設における備品等の購入費や活動経費等を助成することで、障害児の発達や情緒の形成等に寄与する

[プロジェクト担当者のメッセージ]

県内パラアスリートの競技支援や障害児の発達支援に対して引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：ユニバーサル推進課社会参加支援班　TEL：078-362-4090(内線2942)

SDGs目標

子犬・子猫の飼い主探し等応援プロジェクト

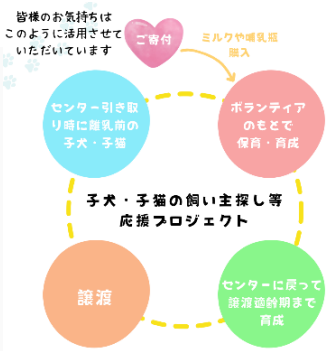
1 目的・概要

県内５カ所の動物愛護センターでは、ボランティアの方々の協力を得て、**離乳前の子犬・子猫を育て、譲渡につなげています**
いただいたご寄付は、子犬・子猫を育てるための粉ミルクや哺乳瓶、離乳食等の購入などに活用

2 令和6年度の取組内容

- 保育した子犬・子猫の頭数
  平成28年事業開始以降、令和５年度末まで
  子犬:48頭　子猫:1097頭　合計1,145頭

- ボランティア数：22団体（令和5年度末時点）



その他、動物愛護センターどうぶつライブラリーの蔵書充実により、
子供たちが動物に関心を持つきっかけづくりや**適正飼養に関する普及啓発**行う

3 令和7年度の取組方針

譲渡の推進により、殺処分数の減少を目指すだけでなく、
人と動物が共生する社会の実現のため、猫では完全屋内飼育、
犬では「譲渡犬飼い主の会」を通した連携など
譲渡後もそれぞれの家庭で楽しく幸せに過ごす姿を発信することで
引き続き、**適正飼養に対する県民の理解を深める普及啓発**に
取り組んでまいります

[プロジェクト担当者のメッセージ]

いただきましたご寄付は大切に活用させていただきます。
引き続き、企業様からの温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：生活衛生課動物愛護管理班　TEL：078-362-3259(内線73890)

先天性サイトメガロウイルス感染症調査研究プロジェクト

1 目的・概要

新生児聴覚スクリーニング検査要再検（refer）児における「**先天性サイトメガロウイルス感染症**」の検査実施状況等を把握し、**早期発見・早期治療に向けた県内の体制整備を推進**

2 令和6年度の取組内容

新生児聴覚スクリーニング検査で要再検（refer）となったお子さんに対し、先天性サイトメガロウイルス感染症の検査が確実に実施されるよう、医療機関等に対し、理解促進を図った

- 検討会、実態調査、研修会の実施
- 啓発資材の作成・配布

【令和6年度作成チラシ】

【その他令和6年度配布チラシ】

← 「母子感染のリスク評価と先天性感染の新たな診断・予防法の開発研究」班作成

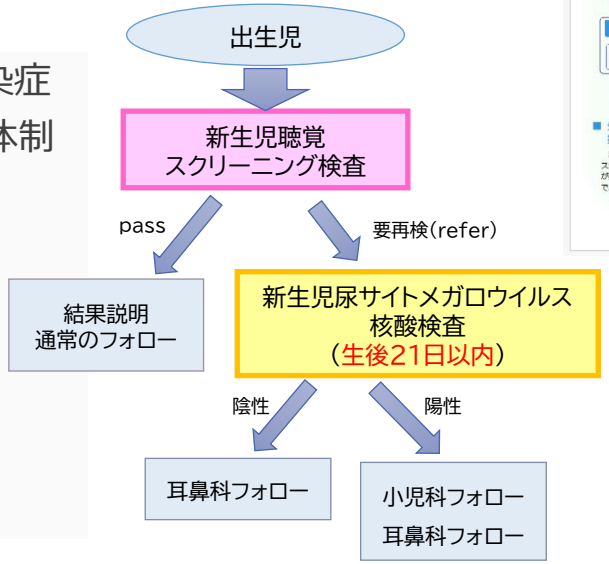
先天性トキソプラズマ＆サイトメガロウイルス感染症患者会「トーチの会」作成 →

3 令和7年度の取組方針

先天性サイトメガロウイルス感染症陽性者の早期発見に伴う医療体制の充実を図る

- 検討会の開催
- 実態調査の実施
- 研修会の開催
- 啓発資材の作成　等

【フォローに関するスキーム図】



[プロジェクト担当者のメッセージ]

令和6年度はご寄付により多くの取組みを行うことができました。引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします。

プロジェクトに関して：健康増進課保健・栄養指導班　TEL：078-341-7711(内線3251)

SDG s 目標 3 すべての人に健康と福祉を

神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト

1 目的・概要

阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂の意を込めるとともに、**震災の記憶を後世に語り継ぎ、神戸の希望**を象徴する行事として「神戸ルミナリエ」を継続的に開催

2 令和6年度の取組内容

震災30年となる節目の年を迎え、「30年の光、永遠に輝く希望」をテーマに2025年1月24日（金）～2月2日（日）の10日間開催。メイン会場３か所（東遊園地、旧外国人居留地、メリケンパーク）のほか、北野エリアなどに荘厳な光の芸術作品が装飾され、約245万人の方が来場
また、神戸ルミナリエと神戸のまちをより楽しく巡ることができるよう、公式デジタルマップや公式ガイドブックを作成するなど、新たな取り組みを実施

©Kobe Luminarie O.C.

3 令和7年度の取組方針

阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と大震災の教訓を語り継いでいくとともに、まちのさらなる魅力発信と神戸地域への集客を図るため、Ｒ６年度の実施結果等をもとに、Ｒ７年度の実施について検討中

[プロジェクト担当者のメッセージ]

阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂の意を込め、震災の記憶を後世に語り継ぐ「神戸ルミナリエ」開催に向けて、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：神戸県民センター県民課　TEL：078-647-9084

SDGs 目標

若者起業人材育成プロジェクト

1 目的・概要

地域・社会課題解決にイノベーションをもたらす力を潜在的に秘めている若者にとって**「起業」が「就職」に並んで身近な選択肢となる**ことを目指し、県内大学にて**各校の特色を活かした**起業人材育成講座の実施を支援

2 令和6年度の取組内容

● 以下３校にて講座を実施し、延べ**105名**が起業に関する講座を受講。

関西学院大学：**64名**、 甲南大学：**22名**、 武庫川女子大学：**19名**

● **ビジネスアイデア事例**

・鳥獣被害削減にむけたリアルタイム位置情報共有アプリ

・働く女性を支援するオンラインコミュニティ

・大学等研究者の研究開発プロジェクトのバックオフィス・マネジメント　等

関西学院大学
『KWANSEI GAKUIN STARTUP ACADEMY』

甲南大学
『ソーシャルビジネス・アントレプレナー育成プログラム』

武庫川女子大学
『企画力を磨いて夢を叶える 自分で始める小さな起業』

3 令和7年度の取組方針

令和７年度も引き続き本事業の取り組みを行い、若者の**起業へのチャレンジを後押し**していく

[プロジェクト担当者のメッセージ]

令和６年度はご寄附によりたくさんの方に講座受講いただくことができました。引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：新産業課新産業創造班　TEL：078-362-4156(内線3540)

SDG s 目標 15

但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト

1 目的・概要

「但馬イヌワシ・エイドプロジェクト」では、イヌワシのみの保護を目指すのではなく、**イヌワシを頂点とする多様な生態系を保全することを目標**に、イヌワシの餌動物であるノウサギ等の餌の確保や貴重生物の保護を図るとともに、イヌワシの餌場を新たに創出すること等、**イヌワシをシンボルとした生態系の保全活動**を実施

2 令和6年度の取組内容

イヌワシの餌場再生など地域の生態系の再生・保全を図るため、

- シカ柵の設置
- ササ原の手刈り（実施面積：1ha）　を実施

県内２つがいまで減少してしまったイヌワシと上山高原

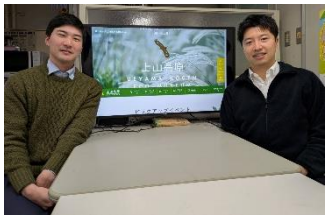
3 令和7年度の取組方針

シカの食害が依然として深刻な状況にあり、イヌワシの餌動物であるノウサギ等の餌の確保のため、令和７年度も、引き続き事業を実施し、地域の生態系の適切な保全に取り組んでまいります。

ササ原の手刈り

シカ柵の設置

[プロジェクト担当者のメッセージ]



地域住民が主体となった地元運営組織を中心に、都市部住民、団体・NPO、事業者、行政が参画と協同により取組を進めています。
活動の継続のため、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします。

SDGs目標 13 14 15 17

力を合わせ「豊かで美しい海」を未来へ繋ぐプロジェクト

ひょうご豊かな海づくり県民会議

1 目的・概要

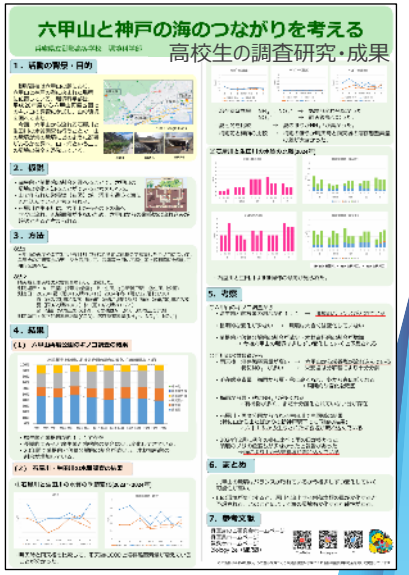
豊かな海づくりを漁業者はもとより、海に関する幅広い分野の事業者や県民の理解と参画のもとで実施することを目的として「ひょうご豊かな海づくり県民会議」を令和５年７月に設立。**「豊かで美しいひょうごの海の創出と継承」を県民総参加の運動として展開**していくとともに、ＳＤＧｓ達成に向けた取組を推進

2 令和6年度の取組内容

団体や学校等が実施する海岸・森林・河川の清掃・保全活動、漁業体験、生き物観察会や魚食普及などのイベント開催、調査・研究活動等豊かな海づくりに資する取組を補助（合計14団体を支援）

また、ブルーカーボンシンポジウムやひょうご豊かな海づくり推進大会を開催し、豊かな海づくり活動への県民参加の会を設けることができた

さらに、兵庫県と大阪府が共同で設立した大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス〈ＭＯＢＡ〉では産官学一体となって、大阪湾を藻場の回廊にする大阪湾ＭＯＢＡリンク構想の推進に着手した



3 令和7年度の取組方針

豊かな海づくりに資する取組を支援するとともにひょうご豊かな海づく**さらなる活動の輪の拡大に努める**り推進大会を開催するなど、県民参加の機会を設ける。加えて、令和７年度は大阪・関西万博が開催されることから、これまでの**「豊かで美しいひょうごの海」の実現に向けた取組を、万博会場から世界に向けて発信**を行う

[プロジェクト担当者のメッセージ]

豊かな海づくり活動の充実のため引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト

1 目的・概要

多くの方に野生動物に対する関心・正しい知識を持ってもらえるよう、**仮想空間上**で、野性動物の生態を学び、体験していただく機会となるような**3D映像の作成**を進める

2 令和6年度の取組内容

当センターに蓄積されている自動カメラに写った野生動物の様子や、実際の県内の地形の映像・データを3D映像にする作業を進めた

＜作成する映像のイメージ＞
・シカやイノシシの獣害柵アプローチの様子
・ツキノワグマの実際の行動

シカ

イノシシ

クマ

3 令和7年度の取組方針

令和6年度までの作成分に加え、新たな獣種や行動パターンが異なる映像アイテムを増やせるよう引き続き実施

〈今後の予定〉
- 兵庫県内で農林漁業や生活への被害をもたらす主な４獣種（シカ・イノシシ・クマ・サル）のほか外来生物のアライグマも近年被害が大きくなってきているので、動画を作成していきたいと考えています。

[プロジェクト担当者のメッセージ]

引き続き、多くの方に野生動物や被害対策に関心を持ってもらえる取組をすすめていきますのでご理解、ご協力を何卒よろしくお願いします

プロジェクトに関して：自然鳥獣共生課鳥獣保護管理班　TEL：078-362-9084(内線79459)

SDG s 目標

「森林の恵み」をフルで活用できる森林林業の人材養成プロジェクト

1 目的・概要

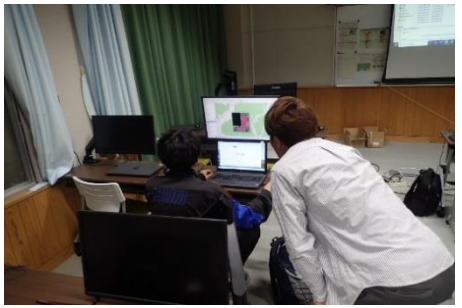
森林には多様な はたらき があり、私たちの くらし に深くかかわっています。県立森林大学校の機能を強化することで、**森林が持つ様々な恵みをフル活用できる人材の育成**を目指す

2 令和6年度の取組内容

- 宍粟市にある県立森林大学校で学ぶ学生がより充実した環境で学習できるよう、機器や備品を購入
- 購入した物品は、県民の皆様が参加する講座やオープンスクール、イベント等でも活用し、「森林の恵み」について、お伝えすることができました

［購入物品（一例）］
- ・学生用パソコン
- ・講義用液晶プロジェクター
- ・測量実習用資材　など

測量機器を使った実習の様子



QGISを使った森林データ作成の様子
（森林情報論）

インターンシップの報告会の様子

3 令和7年度の取組方針

引き続き、県立森林大学校の機能を強化し、森林林業の即戦力となる次世代のリーダーの育成を図る

［プロジェクト担当者のメッセージ］

新技術機器の導入等、学習環境が充実し、学生たちも大変喜んでいます
引き続き暖かいご支援をお願いいたします

プロジェクトに関して：林務課林政調整班　TEL：078-362-3161(内線4118)

SDGs目標

明石公園第一野球場・陸上競技場リニューアルプロジェクト

1 目的・概要

県下有数の古い歴史をもつ運動施設であり、全国高等学校軟式野球選手権大会や陸上競技公認大会などが開催される等、多くの県民に親しまれている明石公園第一野球場（明石トーカロ球場）および陸上競技場（きしろスタジアム）は、**経年劣化により老朽化が進行している**ため、リニューアルを実施し、**安全かつ安定的な利用環境の維持**を図る

2 令和6年度の取組内容

- 第一野球場（明石トーカロ球場）
  - ① スタンドベンチを更新
  - ② バックネットを更新

3 令和7年度の取組方針

- 第一野球場（明石トーカロ球場）
  - ①スタンド内部の居室を改修
  - ②トイレを洋式化・バリアフリー化
- 陸上競技場（きしろスタジアム）
  - ① スタンド改修工法を検討

[プロジェクト担当者のメッセージ]

両施設を維持し、野球・陸上競技文化を継承・発展させるため、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナーシップで目標を達成しよう

西播磨の山城登山道整備プロジェクト

西播磨遊記山城HP

1 目的・概要

ポストコロナ時代における手軽で親しみやすいレジャー、また、健康づくりにも資する山城登山を多くの方に楽しんでもらえるよう、**案内板や標識の整備を行う地元団体やボランティアグループへの支援**を通じて、山城登山の環境の改善に取り組むとともに、山城の認知度の向上や地域住民のシビックプライドの醸成に取り組む

2 令和6年度の取組実績

- 白旗城PR用横断幕と記念写真撮影用看板の作成
  （赤松地区むらづくり推進委員会）
- 「西播磨の山城」卓上カレンダーの作成と配布
  （西播磨山城ガイド協会）
- 尼子山城・有年山城PR用横断幕の作成
  （坂越を元気にする会）
- 楯岩城PR用缶バッジの作成
  （楯岩城ガイドの会）
- 大島山城観光散策マップの作成
  （那波の浦いきいき委員会）

PR用横断幕
（赤松地区むらづくり推進委員会）

卓上カレンダー
（西播磨山城ガイド協会）

紅葉丸　夢葉丸　月光丸

3 令和7年度の取組方針

令和６年度に引き続き、地域の誇りである山城をもっと多くの方々に知ってもらい、訪れてほしいとの思いを実現するため、皆様からの寄附金を、**西播磨の山城のPR**や山城を訪れた**来訪者へのおもてなしの充実**に活用します

[プロジェクト担当者のメッセージ]

今年度は、企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただき、誠にありがとうございました。皆様のおかげで西播磨の山城PRや来訪者へのおもてなしの充実に活用できました
引き続き皆様からの温かいご支援をお願いいたします

SDGs目標 4 11 14

「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録推進プロジェクト

1 目的・概要

類いまれな自然美である「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指して、**価値の独自性等を証明するための学術調査**に加え、地元を中心とした**機運の醸成、普及啓発、情報発信**等を実施

2 令和6年度の取組内容

①海外連携（海外類似資産学術調査）：ノルウェー、スコットランドとの連携による渦潮発生メカニズム等の調査分析をを実施

②国内調査：鳴門海峡の渦潮に関する地形成立過程の調査や海峡の眺望景観に関する学術調査を実施

③普及啓発：活動団体が行う普及啓発活動の支援やラッピングバスの運行、イベントへの出展などによるPR活動を実施

3 令和7年度の取組方針

企業版ふるさと納税の制度を利用したプロジェクトとしては令和6年度をもって終了となりますが、今後も引き続いて事業を実施し、「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指してまいります。プロジェクトの発足以来、厚いご支援をいただき、誠にありがとうございました

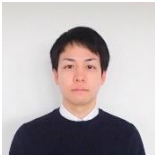
①海外連携：ノルウェー、スコットランドとの研究を進め、鳴門海峡の渦潮と海外類似資産を比較するマトリクス表の充実を目指す

②国内調査：鳴門海峡の渦潮に関する地形調査を実施

③普及啓発：2025大阪・関西万博のタイミングに合わせ、渦潮を中心に人々と海との関わりに関する国際シンポジウムを開催

当日は、ユネスコなどの世界遺産関係者や海外類似資産共同研究関係者、地元活動団体を招聘し、基調講演やパネルディスカッションを実施する予定
この他、活動団体が行う普及啓発活動の支援やラッピングバスの運行、広報媒体による魅力発信、万博会場でのPRブース出展を計画

[プロジェクト担当者のメッセージ]



温かいご支援をありがとうございました。世界遺産登録を目指し、引き続き取組を進めてまいります

プロジェクトに関して：淡路県民局交流渦潮課　TEL：0799-26-2085(内線406)

SDGs目標

県立学校環境充実応援プロジェクト

1 目的・概要

教育の一層の活発化を図るため、学校毎に寄附金活用事業を設定、学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実等を実施

2 令和6年度の取組内容

- 県立学校の児童・生徒がより充実した学校生活を送れるよう、環境の充実を推進
- 県立学校ごとに特色ある寄附金活用事業を設定し、各校ホームページ・ちらし等で募集
- R6年度33校で整備を実施
  整備例）部活動のトレーニング機器や遠征支援、校内の緑化…等

3 令和7年度の取組方針

- いただいた寄附は、教育関連の設備等の導入、部活動への支援、特色ある取組への支援等に活用させていただきます。
- 寄附の使途については、各校が設定している事業単位で指定いただくことができます。
- 学校を指定しない寄附も受け付けています。

部活動支援（尼崎北高校）

空気清浄機（物納・全校）

[プロジェクト担当者のメッセージ]

引き続き児童・生徒の学校生活充実のため応援をお願いします

プロジェクトに関して：教育委員会事務局財務課学校経理・整備班　TEL：078-362-3744(内線76402)

SDGs目標 4 質の高い教育をみんなに 11 住み続けられるまちづくりを

兵庫県GIGAスクール運営支援センター設置プロジェクト

1 目的・概要

県立学校でのICT利活用を推進し、インターネット環境やタブレット端末、電子黒板を活用した授業を行うため、**専門的なサポート体制を整え、**子どもたちや教員がICTを日常的に活用できる環境を目指します。**Z世代・若者世代が輝く、社会全体で子どもの育ちを支える取り組みを推進**

2 令和6年度の取組内容

県立学校での**子どもたちや教員のＩＣＴ利活用をサポートするヘルプデスク機能の充実**

- 学校からのICT機器等の不具合の問合せ等への対応
- 学校の教員及び児童生徒用の教育用クラウドサービスのアカウントの管理等の業務
- 電話や遠隔作業で対応できないトラブルについて、県立学校への訪問支援
- 問い合わせ件数　872件（R7.2.28時点）

3 令和7年度の取組方針

県立学校における校内ネットワーク環境や教育用端末等、急速にICT環境整備が進む中、**学校ＤＸ（デジタル技術を活用し児童生徒への教育を更に充実させること）に向けた課題を解決するため、導入したICT機器の設定、運用等を支援**

- 学校のシステム基盤全般の最適化
  （通信帯域の確認等）
- 端末を含めた学校のＩＣＴ活用支援
  （校務の効率化、端末活用、デジタル教科書活用等）
- 高等学校等における端末の日常的な活用
  （ＩＣＴ活用指導力向上に向けた教員への支援）

[プロジェクト担当者のメッセージ]

子どもたちや教員のＩＣＴ活用を日常化し、学びの新時代を応援するために、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

プロジェクトに関して：教育企画課教育情報班　TEL：TEL：078-362-3779内線（79026）

SDG s 目標

「体力アップひょうご」サポートプロジェクト

1 目的・概要

児童生徒の健康の保持・増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色ある優れた実践を行っている小中学校を**「体力アップスクール」**として表彰し、**体力向上に向けた取組意識の向上**を図る

2 令和6年度の取組内容

健康増進、体力向上に向けて特色のある取組を実施した県下小学校７校を体力アップスクール優秀校として表彰し、副賞として**表彰校がさらに意欲的に取り組むために、体育器具等を贈呈**しました。

【表彰校及び贈呈物品】

神戸市立千鳥が丘小学校
竹馬

丹波市立西小学校
ロイター板
竹馬

豊岡市立八条小学校
カラーコーン

加東市立三草小学校
ポップアップサッカーゴール
ソフトモールドサッカー

洲本市立中川原小学校
ビブス
鉄棒補助パッド
ソフトバレーボール

南あわじ市立福良小学校
Apple TV
バッティングティー
ソフトバレーボール

淡路市立大町小学校
バスケットボール
サッカーボール　長なわ

3 令和7年度の取組方針

表彰校の特徴的な取組を周知し、子どもたちのさらなる健康増進、体力向上を推進していきます

[プロジェクト担当者のメッセージ]

令和６年度はご寄附により表彰校のさらなる取組を支援できました。引き続き子どもたちのために温かい支援をお願いします。

プロジェクトに関して：体育保健課学校体育班　TEL：078-362-3787(内線76607)

SDGs目標 4 11

県立美術館・博物館等応援プロジェクト

1 目的・概要

県立美術館・博物館等の施設における利便性向上など、施設の特色に応じた募集項目を設定し、**身近に芸術文化に親しむことができる取組**を推進

2 令和6年度の取組内容

● **県立人と自然の博物館：「ひとはくkidsキャラバン応援プロジェクト」**

・移動博物館車「ゆめはく」が、県内の幼稚園、保育園等を訪問する「ひとはくkidsキャラバン」により、ふしぎなもの、美しいものに直接触れる特別の体験を提供

〔取組実績〕
大型昆虫模型の制作、既存大型模型の修繕

ひとはくkidsキャラバン

● **県立図書館：「県立図書館所蔵資料充実事業」**

・貴重な郷土資料や学習活動を支援するための資料の充実

〔取組実績〕
県内の事物に関する古書や住宅地図など郷土資料を購入

県立図書館

ティラノサウルス頭骨模型

3 令和7年度の取組方針

引き続き、県立美術館・博物館等において、身近に芸術文化に親しむことができる取組を推進していく
〔上記以外の各施設の取組〕
県立美術館「コレクション展魅力向上事業」、県立歴史博物館「着付け体験事業」、県立考古博物館「大中遺跡いこいの空間プロジェクト」

[プロジェクト担当者のメッセージ]

身近に芸術文化に親しむことができるよう、取り組んでいきますので、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします。

コウノトリ野生復帰プロジェクト

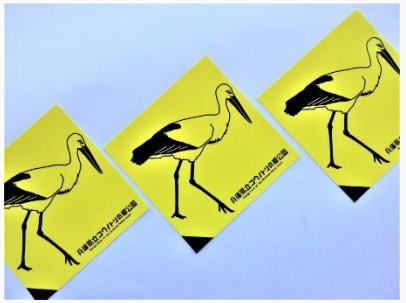
1 目的・概要

「人と自然が共生するふるさと兵庫」の実現。コウノトリが自活できる豊かな自然環境を構築する

2 令和6年度の取組内容

- 野生復帰に向けた放鳥拠点の調査・整備、馴化(環境適応)、野生復帰のための訓練
- 人とコウノトリとの共生を推進するための普及啓発

〔取組実績〕
個体識別用の足環購入、
足環装着用高所作業車レンタル料、
コウノトリ安全運転ステッカーの作成



コウノトリ安全運転ステッカー

個体識別のための足環装着作業

3 令和7年度の取組方針

引き続き、「人と自然が共生するふるさと兵庫」を目指し、コウノトリが自活できる豊かな環境づくりを推進していく
コウノトリの野生復帰に向けた取り組みを進めるとともに、収集した情報を普及啓発に活用し、環境教育を支援することで、コウノトリに対する理解を深めていく

[プロジェクト担当者のメッセージ]

コウノトリの野生化を実現するため、引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

SDG s 目標

犯罪被害者支援プロジェクト

1 目的・概要

公益社団法人ひょうご被害者支援センターでは**犯罪被害に遭われた方々**に対して**面接相談**を通じ、必要な情報の提供やアドバイス、関係機関の紹介などを実施
犯罪被害に遭われた方々に寄り添い、再び平穏な生活を取り戻せるよう、きめ細かな支援を推進

犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギュっとちゃん」

2 令和6年度の取組内容

- 面接相談実施件数　44件（従事者数：延べ77人）
- 犯罪被害に遭われた方々のニーズを聞き取り、支援内容を検討
- 被害者支援に精通した弁護士やカウンセラーの紹介、裁判所や検察庁等への付添い支援などを推進

3 令和7年度の取組方針

犯罪被害者に対する支援活動の推進　※（公社）ひょうご被害者支援センターが実施

- 面接相談
  - 相談内容の聴取や情報の提供、アドバイス等を実施
  - ニーズに応じた必要な支援内容をコーディネート
  - 関係機関と連携し、途切れのないきめ細かな支援を提供
- 渉外広報活動
  - 各種イベントにおける相談窓口の周知、犯罪被害者支援の必要性等を発信
  - 県民の理解の増進、協力の確保へ向けた取組
  - 社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成

[プロジェクト担当者のメッセージ]

皆様のご支援が犯罪被害者支援の発展や社会貢献活動を通じた企業価値の向上につながります。
引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします

暴力団事務所撤去応援プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県警察では、**ふるさと納税寄附金制度を活用し、県民が負担することとなる県内の暴力団事務所の撤去活動に必要な訴訟費用の支援**に取組んでいます。暴力団事務所の存在により平穏に生活する権利が侵害されているとして、暴力団を相手に事務所使用差止請求を行おうとする付近住民の皆様の訴訟費用を支援し、暴力団事務所撤去に向けた活動を推進する取組

2 令和６年度の取組内容

令和６年度は、暴力団追放兵庫県民センターが、暴力団事務所の付近住民等から委託を受け、住民、暴力団追放兵庫県民センター、弁護士、兵庫県警察が連携し、**特定抗争指定暴力団神戸山口組及び神戸山口組傘下組織の暴力団事務所２施設**に対する使用差止請求を神戸地方裁判所に行い、それぞれ**仮処分命令**が決定しました。訴訟に必要な費用の一部について、多くの皆様から頂いた寄附金を活用させて頂きました。

3 令和７年度の取組方針

暴力団事務所は、暴力団の活動拠点であり、対立抗争時には攻撃対象にもなるため、近くで居住する皆様に恐怖心を与えるなど、非常に大きな脅威となっています。引き続き、**付近住民等の皆様が行う暴力団事務所使用差止訴訟に要する費用を支援し、経済的な負担を軽減、解消することで、事務所撤去活動を推進し、県民の平穏な生活を取り戻します**

引き続き企業様からの温かいご支援をお願いします。

暴力団事務所の完全撤去を目指して！

暴力団のいない安全で平穏な兵庫県を!

プロジェクトに関して：兵庫県警察本部刑事部組織犯罪対策局暴力団対策課暴力団排除第一係　TEL：078-341-7441(内線4595・4596)

子ども見守り活動支援プロジェクト

1 目的・概要

登下校時などにおける「見守る目」を増やすことによる子どもの安全確保、防犯ボランティアの拡大、企業がCSR活動を取り組みながら、防犯の視点を持って行う「ながら見守り」を推進

※「ながら見守り」・・・日常生活（散歩、買い物、通勤、花の水やり等）をしながら防犯の視点を持って行う活動

2 令和6年度の取組内容

- 地域安全まちづくり推進員研修会で、「ながら見守り」についての講話を実施。
  【実施場所】 県内10箇所の県民局・県民センター
  【参加者数】 約650名が参加。
- パンフレット・グッズなどを作成し、各講話・キャンペーンにおいて配布。

【地域安全まちづくり推進員研修会】

【ポスター】

【ランニングしながら】

【散歩しながら】

3 令和7年度の取組方針

【子ども・女性・高齢者見守り活動支援プロジェクトに事業を拡大】
子どもや女性に対する犯罪や声かけなどの前兆事案が依然として発生しているほか、高齢者を狙った特殊詐欺被害も増加している
そのため、対象者を子どもだけでなく、女性や高齢者に拡大して、地域全体の安全安心を確保する

[プロジェクト担当者のメッセージ]

ご寄付は、より良い活動を行うために活用させていただきます。皆さまの温かいご支援が、地域の安全安心につながりますので、ご協力のほど、お願いいたします

SDGs目標 4 8

HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト

1 目的・概要

人口減少・少子化が進む中、重要となる個の力。留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を支援し、**兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者の育成**を目指す

2 令和6年度の取組内容

兵庫県内の国公私立の高等学校等に在籍する高校生を対象に留学支援を開始

- **支援人数**
  10人 ※応募者102人
- **地域別内訳**
  欧州：**1人**　アジア：**4人**　大洋州：**3人**　北米：**2人**
- **開催行事**
  6月　**キックオフイベント**
  10月　**帰国後報告会**

- **留学分野**

スポーツ	芸術	社会貢献	地域産業	ビジネス
2人	1人	4人	1人	2人
本場強豪校の練習に参加　等	本場プロダンスレッスンの受講	社会課題調査やボランティア活動　等	最先端技術施設や大学の訪問調査	専門家の工場やショップで研修　等

3 令和7年度の取組方針

支援人数を段階的に拡充して実施

留学期間：約1ヶ月（7～8月頃）
補助人数：20人程度
補助金額：上限500千円/人
対 象 者 ：県内の国公私立高等学校等に在籍する高校生
要　　件 ：留学先で兵庫県の魅力を発信する活動を必ず実施

[プロジェクト担当者のメッセージ]

目標に向かってチャレンジする高校生を応援するプロジェクトに温かいご寄附をよろしくお願いします。

プロジェクトに関して：国際課交流企画班　TEL：078-362-3026(内線2106)

Hyogo
Prefecture